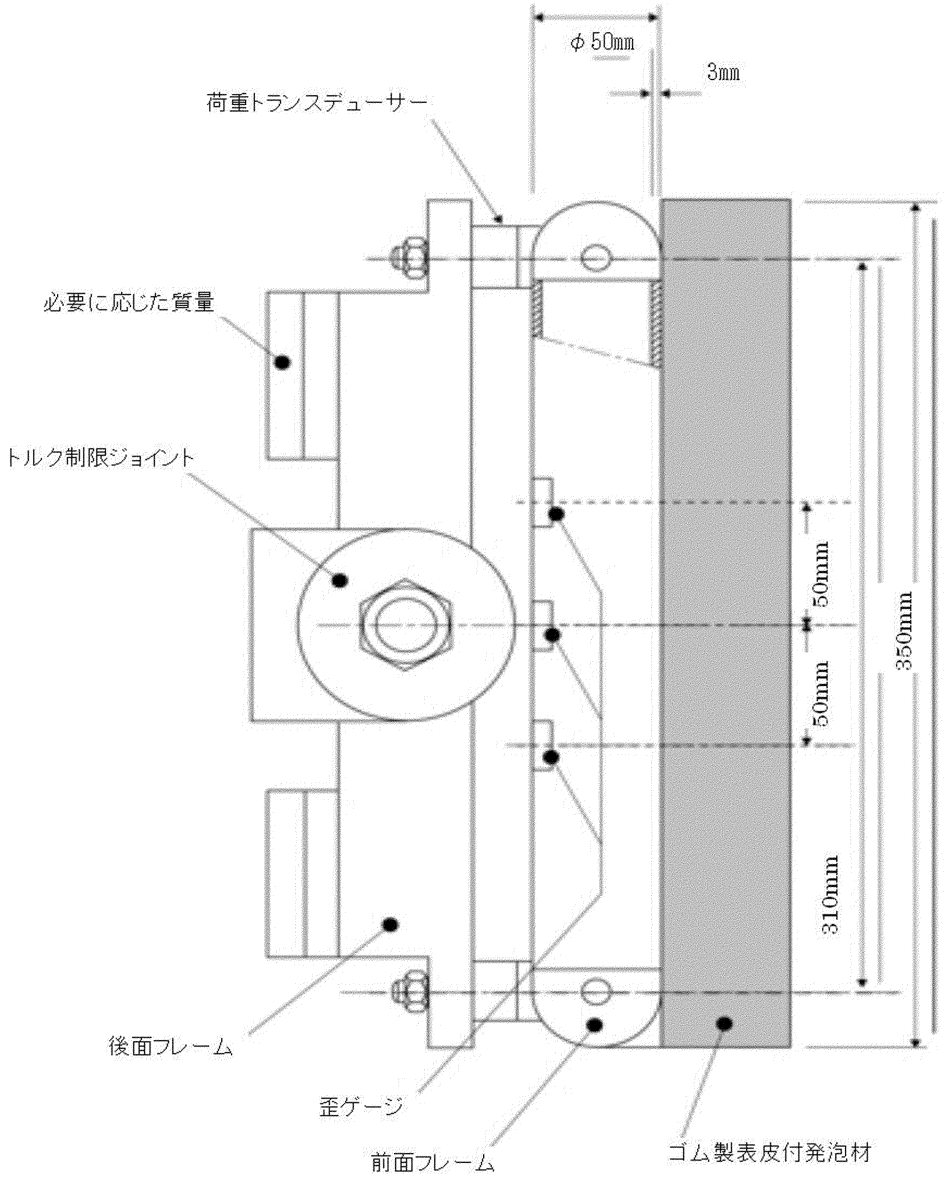
図９　上部脚部インパクタの側面図



別紙３　試験手順

1.　子供及び大人頭部インパクタ試験手順―共通試験手順

1.1.　ボンネット後部基準線の特定

ボンネット後部基準線とボンネット側面基準線が交わらない場合には、半径100㎜の半円テンプレートを使用して、1.1.1.に規定する方法により、ボンネット後部基準線に変更を加えなければならない。なお、使用する半円テンプレートは、図１に示すように、テンプレート面上にＡ点からＤ点の４点が表示され、どの方向にも単一の曲率で容易に曲がる薄いプラスチック製のシートで裏打ちされたものでなければならず、車両表面を捉えるため、及び二重曲率又は複合曲率にならないよう波打たないものでなければならない。

1.1.1.　テンプレートを車両上に置き、Ａ点及びＢ点をボンネット側面基準線に合わせ、この状態を確実に保ちながら、テンプレートを徐々に後方に向かってずらしていき、テンプレートの円弧部分をボンネット後部基準線に接触させるものとする。なお、本手順中、テンプレートは、しわ又は重なりを作らないようにしつつ、ボンネット上部の外面の輪郭に可能な限り沿うようにたわみをつけて付着させるものとする。Ｃ点及びＤ点の間の円弧上となる場合は、図２に示すようにテンプレートの円弧に沿ってボンネット側面基準線と交わるようにするものとする。

テンプレートがボンネット側面基準線とＡ点及びＢ点で接触せず、かつ、ボンネット後部基準線と同時に接触しない場合、又はボンネット後部基準線とテンプレートとの接点がＣ点及びＤ点の間の円弧の内側となる場合は、上記の基準が全て満たされるまで、半径を20㎜ずつ増やした追加のテンプレートを用いて求めるものとする。

図１　テンプレート

